

解答

【一】

問一 ア 2 イ 4

問二 3

問三 1

問四 (例) せまい詰所に押し込められているようす。

問五 1

問六 (例) 山口の存在を無視して、早慶戦に熱中すること。

問七 2

問八 (例) 山口は家が貧しいので弁当をもって来られないのだ、ということ。

問九 3

問十 1

問十一 (最初) —— おそろ (最後) だろうか。

問十二 4

問十三 3

問十四 (最初) だからぼく (最後) し通した。

問十五 (例) 終戦直後という時代背景、病弱で工場に動員もされず取り残されてしまったという特別な事情の下、

たいくつな現実から抜け出したいという共通の思いが二人を結びつけた。互いに相手を心から思いやる気
持ちなどなく、見せかけの関係でしかないことを二人はわかっているが、わずかも日常に個々の楽しみ
を得られるこの関係を壊す必要もない。これからも二人は今の関係が続けていくのだろう。

【二】

問一 ア 5 イ 6

問二 a 2 b 3

問三 (例) 現実的な調査研究に際し、客観的な姿勢を守り続けること。

問四① (例) 未知なるものに対して、新たな何かを得ようという態度で臨むこと。

問四② (例) 自分自身がさまざまなかたちに変容していく。

問五 (最初) そこで“生き (最後) 、方法など

【三】

A 3 B 1 C 2

【四】

1 浅 2 欠 3 順路 4 永久

5 悲願 6 そそ 7 くめん 8 ようじょう